

学校経営構想図

福山 100NEN 教育

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

めざす子ども像 ～済美中学校区で共有しながら～

- 自分自身のことを理解している。
- 自分で考え、選択し、自分の意志で決定している。
- 自分の考えや思いを相手に理解してもらえよう工夫して伝えている。

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的な実践力のある子どもを育てる～かかわりを通して～
育成する 21 世紀型 “スキル&倫理観”

課題発見・解決力

- ・自ら問いを見つけ、解決の方法や手段を選択・決定する過程の中で学びを深めることができる。
- ・対話を通して他者と**かかわり**をもち、学びを深めることができる。

コミュニケーション力

- ・他者との対話や**かかわり**から学びを深めることができる。
- ・自分の意見を相手に理解してもらえよう工夫して伝えることができる。

自己効力感

- ・目標を達成する方法を考え、自信をもって挑戦することができる。
- ・他者との**かかわり**から自分の良さに気づき、良さを生かしながら活動することができる。

なりたい自分

子ども主体の学びづくり

- ・明確なゴールの設定
(自分とのかかわり)
- ・学習方法の選択・決定場面
(学びとのかかわり)
- ・必然性のある対話
(他者とのかかわり)

豊かな心の育成

- ・特別の教科 道徳や特別活動と児童の生活とのつながり
- ・縦割り班活動
- ・児童会行事

地域と協働した学び

- ・町探検 ・津之郷五七五
- ・ふる里交流会
- ・福山特別支援学校との交流
- ・交流館行事 等

子どもの学び

すこやかな体の育成

- ・体育科を中心とした体力づくり
- ・基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)

校種間連携

- ＜幼保小連携＞
 - ・行事や学びの交流
生活科、学習発表会
 - ・教職員連携(幼保小連携協議会)
- ＜小中連携＞
 - ・授業改善に向けた交流
 - ・児童会、生徒会交流

家庭と協働した学び

- ・「家でひととき」
- ・ノーマディアウィーク

コミュニティ・スクールに向けて

教職員の元気・笑顔